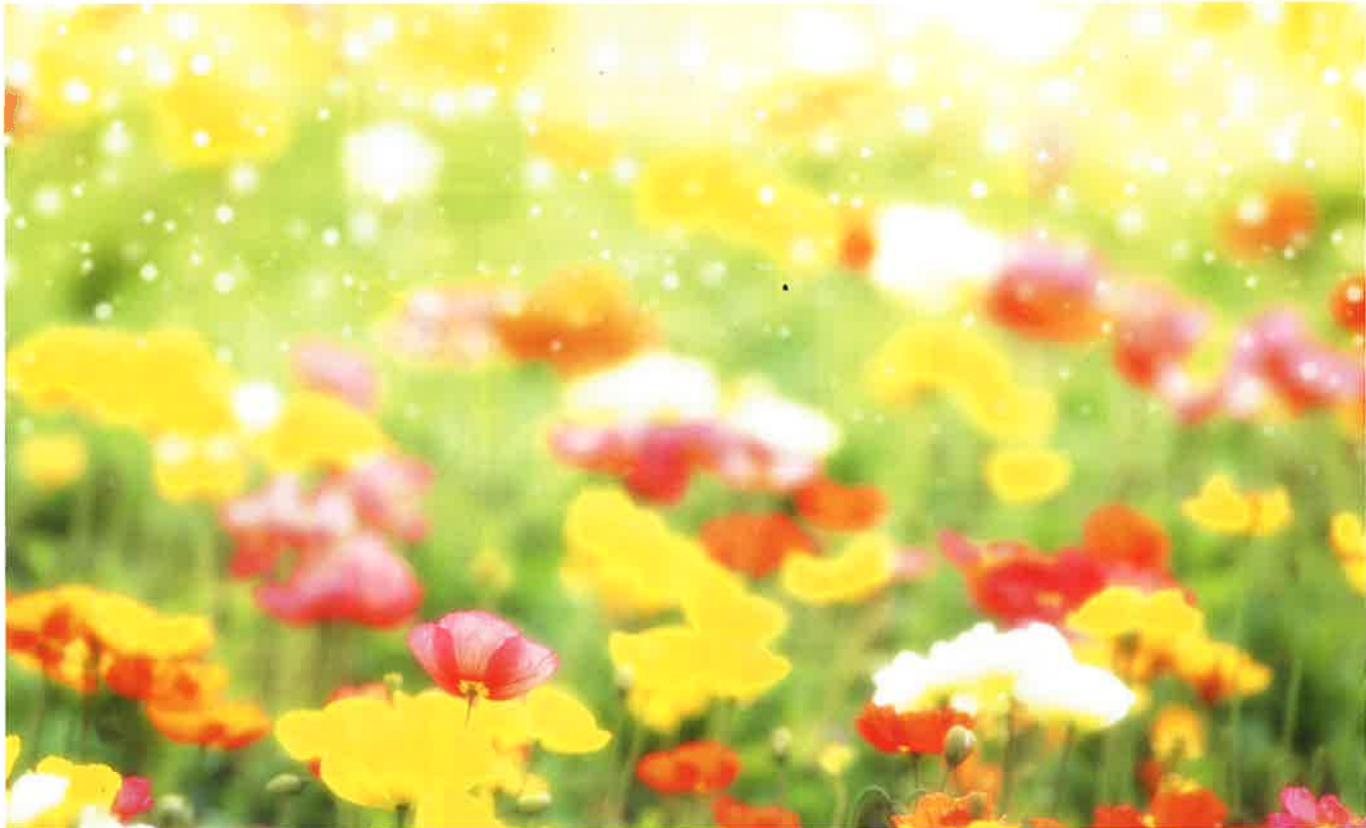




まごころ

第8号
平成26年
5月発刊



感謝する「こと」と幸福

例年になく寒く感じた冬が過ぎ、活気に満ちた新緑の季節になりました。冬の間息を潜めていた木の芽たちが一斉に芽吹きだし、その何とも言えぬ様々な淡い色が山や野原を覆い尽くすこの時期、いつも生命の強さや尊さを感じます。反面、5月病などという厄介な心の病がのこのこと頭を持ち上げてくるのもこの時期です。人それぞれ感じ方や受ける影響は違うと思いますが、折角の良い季候と穏やかな空気を思い切り満喫しながら何事もポジティブに取り組んでみてはいかがでしょうか。

淡路島福祉会の今年度の方針に「感謝という気持ちを理解できるようになる」とあります。普段何気なく使っている「ありがとう」の言葉を本当に心から言えているのでしょうか。心からの感謝の気持ちを受け取った時、人は幸せな気分になれるのだと思います。また素直に心から「ありがとうございます」を言える人はきっと幸せをかみしめることもできる人なのではないでしょうか。幸福の価値は人それぞれ違いますし幸福か否かは自分自身が決めるものだと思います。福祉とは「他人に幸福を与える者と自分も幸福になること」と教わったことがあります。福祉事業に携わる者としてこんなステキな職業に就けた事を誇りに思い、心から感謝します。

最後になりましたがこの度、高齢者施設からの異動により障がい者デイサービスセンターの施設長に就任いたしましたこと、この場をお借りしてご挨拶申し上げます。島内では数少ない18歳未満の児童と18歳以上の障がい者にご利用いただくる多機能型事業所です。まだ知識も浅く微力ではありますが、利用者の皆様に必要とされ選ばれる施設であり、幸せを感じていただけるサービス提供に努めたいと思います。今後とも皆様のご指導、お力添えをどうぞ宜しくお願ひいたします。

平成二十六年五月吉田

障害福祉事業部
課長 乙井 由美子





保育所
げんキッズ



施設内保育所「げんキッズ」も今年で5年目を迎え、保育士も子どもたちもすっかり翁寿園の雰囲気に慣れ、廊下でおじいちゃんやおばあちゃん、運転手さんや事務員さんにも元気よく挨拶ができるようになりました。

「かわいいなあ」「大きくなったなあ」と皆さんに優しく声をかけていただき、温かく見守ってもらいながらすくすく成長しています。3年前にはよちよち歩きだったお友だちが3歳になり春から公立保育所に入所のため退所し、26年度は2歳児3名、1歳児2名、0歳児3名(内7月入所2名)の8名の入所児と、一時保育児6名をお預かりして14名でスタートします。今年も保護者の皆さんや子どもたちの心に寄り添い、温かい保育を心がけたいと思っています。



←保育室や廊下には毎月子どもたちの季節の写真や製作を飾っています。毎月、保護者の方も楽しみにしてくださっています。



3月のボードは大好きなアンパンマンシリーズのおひなさま。子どもたちは大喜び



翁寿園の節分行事で鬼さんとお福さん登場。頑張ってまめまきしたけど最後はみんな大泣き!



1.2月はパズルが大人気。20ピースも根気よく一人で仕上げるようになります。中には40ピースを仕上げる子も。



お別れピクニック。咲ちゃんいっぱい遊んでくれてありがとう。施設長さん、運転手さんも一緒に。



季節の行事にはいろんな製作をしました。12月はクリスマス帽子、2月には鬼のお面、3月はおひなさま。はさみやクレヨン、のり、シールなどにも興味をもち保育士がなにか始めるとなみんな集まってきて興味深々。出来上がりがうれしくて記念写真をとりました。はいチーズ



特別養護老人ホーム

翁寿園

特別養護老人ホーム翁寿園／翁寿園内保育所げんキッズ／
三原デイサービスセンターやすらぎ／居宅介護支援事業所やすらぎ／
三原在宅介護支援センターやすらぎ

(0799)
42-6006
42-7333
FAX
42-5275

文化展 11月 みかん狩り

しだれ梅 3月 餅つき会

八木小学校訪問 2月 節分

新人職員 1月 初詣

三原デイサービスセンターやすらぎ



ヘルストロン(電位治療器)の前にテレビが新たに設置されテレビを見ながら約20分間身体の治療を行っています。ヘルストロンが人気で食後、利用者の方が席の取り合いをされています。



3月の初旬より八木の村上邸へしだれ梅を見学に行きました!



カラオケルーム通称『昭和歌謡』がオープンしました。新曲or懐かしい曲をインターネットにて検索しテレビにて流しています。

従来型特養生活空間

環境への取り組み

平成25年度は、主に利用者のくつろげる空間造りに重点を置き取り組みを行いました。また来園の方にも心地よく過ごして頂けるよう、玄関まわりの環境造りをおこなっています。



一階ロビー

平成26年度の目標

平成26年度は、利用者により豊かに過ごして頂けるよう、職員のスキルアップを図り、サービスの質向上を目指していきます。



南淡ディサービスセンター やすらぎ

『畳みの間』



以前は利用者が休まれる場所として使用していましたが、机やテレビを設置し、利用者のくつろげる場所として、活用して頂いています。



『特別浴』

従来は、特養と共同で使用していた特別浴ですが、去年8月にディサービス専用で新型の特別浴を設置しました。利用者からは利便性があがったとの声を頂いています。



『梅林見学』

広田梅林へ行ってきました。



『リハビリ』

木・土に理学療法士によるリハビリを行っています。



『外食』

大鳴門記念館 うずの丘へ外食に行ってきました。

すいせんホーム

特別養護老人ホーム すいせんホーム／南淡ディサービス やすらぎ／南淡在宅介護支援センター やすらぎ(居宅介護支援事務所)

(0799)
53-0030
FAX (0799)
53-0033

平成25年度事業報告

- 平成25年度は、指導監査及び第三者評価を受けました。
- 問題や課題点については責任者会議やリーダー会議にて検討し、よりよいサービスを目指しています。
- サービス担当者会議開催前には、担当の職員が集まりケアカンファレンスを行うことで、利用者・家族のご希望を再度確認し、よりよい会議になるよう努めています。



家族会



指導監査



サービス担当者会議



責任者会議

行事



『秋の日帰り旅行』

奇跡の星植物館ではみんなで昼食を食べました。



『敬老会』

喜寿、米寿、白寿の方に記念品を贈呈させて頂きました。



『沼島春祭り』

沼島の利用者とふるさと行事に参加しました。



『春の日帰り旅行』

兵庫県立フラワーセンターでは季節の花を見てきました。



『鍋の日』

鍋に日には、家族に来園して頂き、皆様で鍋を囲みました。



『しだれ梅』

八木馬廻の村上さん宅へしだれ梅を見に行きました。



『夏祭り』

当日は雨天だったため、館内での開催となりました。家族、地域の方にご協力頂き、大盛況となりました。

ひまわり

(0799)
42-7801
FAX (0799)
42-7802

春



ロビーにひな祭りの飾りつけをしました。完成したひな壇は、利用者様やご家族の方、ご来客の方々にとても好評を頂きました。



賀集八幡神社にお花見へ行き、ぜんざいを食べました。

通所リハビリテーションの一部をご紹介します。



節分の豆まきを行いました。「鬼は外、福は内」の掛け声とともに、皆さん力いっぱい豆まきをされていました。



利用者様個人に合わせたプランに沿ってリハビリを行っています。

年間行事

4月 桜花見	12月 クリスマス会
5月 端午の節句	もちつき
7月 七夕祭り	1月 新年祝賀会
8月 夏祭り	初詣
9月 敬老会	2月 節分
11月 文化展見学	3月 ひな祭り
紅葉狩り	梅見学

居宅介護支援事業所

心配な事や気がかりなことがあれば、お気軽にご相談下さい。

居宅介護支援事業所 ひまわり

南あわじ市八木寺内 347-4
0799-42-7801
担当 山形 修

(5月より第2やすらぎ事業所より異動になりました。)

老人保健施設 ひまわり／通所リハビリテーション ひまわり／居宅介護支援事業所 ひまわり

老人保健施設ひまわりでは、日常生活のサポートや医療ケア・リハビリを行い、在宅での自立した生活への復帰を目指しています

● 施設生活の一部をご紹介します。

紅葉狩り



毎年文化展への作品出展を行っています。

南あわじ市八木馬廻にあります成相寺に、紅葉を楽しみに外出をしました。少し小雨が降りそうになっており、肌寒くなっていましたが、暖かい飲み物とおやつを食べながら、楽しく過ごされました。



生け花をしていただきました。この出来栄えにっこり。



天気が良い日は利用者様と職員で昼食を取ります。



雪化粧のひまわりはとてもきれいで。

通所リハビリのスペースで、家族さんにも参加いただきました。力強く餅をつく姿は、とても手慣れた様子で、見てる利用者さんも大変喜ばれていました。ご協力、ありがとうございました。



冬



第2やすらぎ事業所 やすらぎ訪問介護事業所

ケアマネージャーやホームヘルパーを派遣していますが、介護に関する疑問や不安など、お気軽にご相談ください。

(0799)
●居宅
42-7113
●ヘルパー
42-7012

平成25年度事業報告

第2やすらぎ事業所

【職員配置】	管理者 1名 主任ケアマネ 1名 ケアマネージャー 3名
【年間利用実績】	平均利用者数 108.5名/月 要支援受託数 36.1名/月 平均要介護度 2.18

やすらぎ訪問介護事業所

【職員配置】	管理者 1名 サービス提供責任者 4名 訪問介護員 21名
【年間利用実績】	平均利用者数 (介護保険サービス) 58.5名/月 (障害福祉サービス) 15.7名/月 平均訪問回数 (介護保険サービス) 621.8回/月 (障害福祉サービス) 138.3回/月

介護職員初任者研修を開講しました！

やすらぎ訪問介護事業所では、1月14日から3月18日にかけて、介護職員初任者研修を開講しました。これまでの「介護職員養成研修2級課程(通称：ヘルパー2級研修)」が改正され、「介護職員初任者研修課程」となり初めての研修でした。

研修時間は130時間とこれまでと変わりありませんが、カリキュラムにおいては大幅に見直しがされており、元来ホームヘルパーを養成する目的で開始された内容から、介護に携わる方全般を対象とした内容に変わりました。

淡路島福祉会では、平成17年度より毎年2級課程を開講し、24年度までに273名の方が研修を修められています。25年度は冬場の開講ということもあり、受講者は17名と少なめではありましたが、皆さん真面目な方ばかりでスムーズに研修を進めさせて頂くことができました。

今回、初任者研修課程として初めての開講であったため色々と不手際もありましたが、受講生の皆さんの協力もあり3月31日に無事閉講式を迎えることができました。

今年度は8月中旬頃に開講する予定です。ご興味のある方はぜひ当事業所へお問い合わせ下さい。



職員紹介

第2やすらぎ事業所 介護支援専門員 稲谷 恵里奈

前任者の山形修ケアマネジャーが老健ひまわりへ異動となり、5月1日より入職しました。新任ケアマネジャーですが、どうぞよろしくお願い致します。



小規模多機能施設 風らん

小規模多機能施設とは

同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせてご利用頂ける在宅サービスです。

通い……15名
宿泊……9名
訪問……随時

(0799)
50-1051
FAX (0799)
50-1052

平成25年度事業報告

利用実績

平均 登録者 数：20.6人/月
平均通い利用者数：13.1人/日
平均宿泊利用者数：7.2人/日
平均訪問利用者数：1.6人/日

設備

居室用テレビ
仮眠用ベッド
非常用食料
(水、パン他)
地震後の館内点検

外出

戸塚刺繍展
護国寺
平岡農園
淡路人形座
広田梅林

会議・研修

第三者評価
指定更新申請
運営推進会議
南あわじ市小規模多機能施設連絡会
小規模多機能施設説明会

行事

菖蒲湯
ゆず湯
運動会
初もうで
ひな祭り

七夕
中国舞踊
鍋会



地震でエレベータ停止
階段で1階へ

敬老会
親子三代でお祝い

運営推進会
2ヶ月に一度開催

園芸ボランティア
芝生人形作成

風らんの日常



カレンダー作り

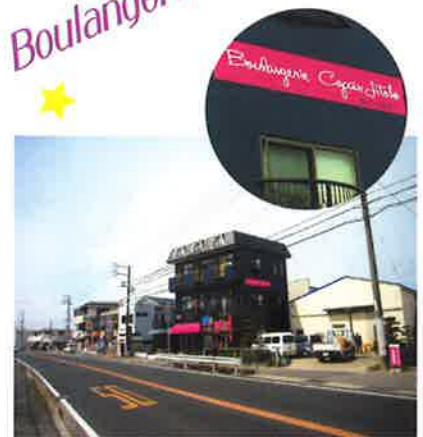
梅花見

4月

お花見



ゆずるはダムへ花見に行きました。満開の桜で時折吹く風に花びらが舞っていました。利用者さんもニコニコとしてのんびりと春の訪れを楽しんでいました。

★★★
Boulangerie Copan Jitoh

コパンじとほ、ボヌール地頭方の外壁の改修工事が完了しました。地震による建物のひび割れの補修も行っています。以前は2階部分が白色でしたが、濃紺に統一され一層モダンな雰囲気になりました。

『Boulangerie Copan Jitoh』と書かれたピンクの看板がシックな外壁の中でひときわ目を引きます。洲本方面からお越しの際は看板を目印にお越し下さい！

外壁の改修工事！

ボヌール地頭方
コパンじとほ

ウインズ棟



各工房



床が新しく貼り替わり明るくなったウインズ棟



男女トイレ

ウインズ棟のカーペットや床の老朽化に伴い、新しく貼り替え、塗り替えを行いました。新しくなった床を見て利用者さんは「新しい建物みたい」とピックリ。明るい室内で過ごしています。写真の他に更衣室も新しく貼り替わっています。



雨・風除け増設！

ウインズ棟からきらら棟への通路にテラスを増設しました。今まででは、雨の強い日は濡れながら行き来していましたが、テラスができ、安全に通ることができます。

ウインズ

電話 (0799)
43-2811
FAX (0799)
43-2812

あわじ障害者多機能型施設 ウインズ

きらら

電話 (0799)
43-2155
FAX (0799)
43-2156

あわじ障害者地域活動支援センター きらら
あわじ障害者相談支援事業所 きらら

11月

運動会



三原健康広場体育館にて運動会を行いました。競技種目は大玉転がし、綱引き、玉入れ、チーム対抗リレーなど7種目。普段作業で大忙しの利用者さんも、この日は体育館内で保護者、職員と一緒に思いきり体を動かして楽しみました。

12月24日、年忘れプレゼント交換会が行われました。クイズ大会をしたり、じゃんけんゲームをしたりして楽しみました。また、イオン南淡路店さんより工房に必要な道具等のプレゼントを頂きました。大切に使用させていただいております。毎年本当にありがとうございます。



プレゼント交換会

12月



1月

もちつき大会



毎年恒例の新年最初の行事、もちつきを1月9日に行いました。「よいしょ!!よいしょ!!」の大きな掛け声と一緒に、力を込めておもちをつき、柔らかいおもちが出来上がってきました。ご家族の方にもついてもらいました。自分でついて、丸めて作ったおもちは特別においしいですね。

3月には淡路ファームパークイングランドの丘と、淡路ワールドパークおのころに行きました。

日頃は作業中心の日中活動なので外の空気を満喫。きれいな花を見たり、乗り物で遊んだりとリフレッシュできました。

日帰り旅行
ONOKORO

3月

なでしこデイサービスセンター

生活介護・日中一時支援
児童発達支援・放課後等デイサービス

25年度を振り返って

《生活介護》

皆様に喜んでいただけたために・・・

色々な楽しみ方を考えました。

春先には近くの梅林へ外出し、春と秋には親子遠足を行いました。

買い物に出かけた帰りにはコパンで一休み。思い思いの飲み物やデザートを堪能して笑顔もこぼれます。季節行事のクリスマス会には



桜の季節 ゆずるはにて

《児童》

H25年度、就学前の児童は「児童発達支援」、就学後の児童は「放課後等デイサービス」に二分化された「児童デイサービス」各事業のサービス提供時間を見直し、少しでも多くの児童が利用できるよう努めました。

「児童発達支援」では

①日常生活における基本動作の習得

②知識技能の習得

③集団生活への適応訓練習得

「放課後等デイサービス」では

①生活能力の向上

②円滑な社会交流を図る

等を目標に一人ひとりにあったサービス・訓練を行っています。



淡路ワールドパーク「おのころ」へ
親子遠足(H25年5月)



大好きなあの人に
バレンタインに思いを込めて



新入スタッフ紹介

H26年4月1日入職

中田 篤志 指導員（心理士）

H 1年9月1日生

趣味：野球・テニス

好きな食べ物：ラーメン醤油味

利用者様のお役に立てるよう精一杯取り組んで参ります。
宜しくお願ひいたします。



就労移行支援事業所

Relax Cafe

TEL/FAX

(0799)

42-2877

コパンえんきょうじ



～開店してから3年目を迎えました～

新たな気持ちで頑張っています

当初9名のメンバーからスタートした事業が、現在は男性7名、女性9名の16名になりました。接客だけではなくケーキや定食の調理補助、店内外の掃除等一般就労に繋げていけるよう仕事をされています。今では安心して仕事を任せられるようになり昨年度メンバー1名が就労をされました。就労移行の訓練期間は2年から3年と短いですが、1人でも多くの方が就労できるよう今後も支援していきます。

制服が新しくなりました!!



ホームページ更新しています

開店当初より開設していましたコパンえんきょうじのホームページに情報をお載せしています。できるだけ多く更新して皆様にコパンえんきょうじの事を知って頂くよう努めています。是非アクセスしてご覧ください。

<http://wins-kirara.jp/>



グループホーム
ボヌール円行寺

～皆さん変わらず元気にお過ごです～

ボヌール円行寺は当初入居された5名の方たちが利用されています。毎日元気に仕事や事業所に通われています。大きな問題も無く過ごすことが出来ているのも地域の方々のご理解と多くの支援者のお蔭だと思っています。

グループホームの行事として毎月、夜の避難訓練を実施し火災等に備えています。又、ボヌール地頭方と合同でクリスマス会や外食等レクリエーションを定期的に行い親睦を図っています。

今後も利用者が快適に安心して生活が続けられるよう支援していきます。



クリスマス会



平成25年度 淡路島福祉会本部事業報告

平成25年度のトピックスを写真掲載してみました。全国社会福祉施設経営者協議会「アクションプラン2015」を参考に積極的に取り組んだ1年でした。平成26年度は、より一層の改善ができるよう、内部監査や規程類の改正、コンプライアンスを意識して取り組んで参ります。



まごころ給食センター

一日1,350食！一ヶ月40,000食!!

まごころ給食センター

MAGOKORO SUPPLY CENTER OF MEALS

12月

クリスマスマニュ―
☆ごはん ☆ローストビーフ ☆ポテトサラダ
☆オニオンスープ ☆ガトーショコラ



1月

お節料理

・ごはん・雑煮・鯛塩焼き・数の子
・日の出えび・松風焼き・紅白かまぼこ
・黒豆・田作り・菊花かぶ・煮〆・主菜子



2月

節分

・巻き寿司
・鶏照り焼き
・赤だし・ゼリー

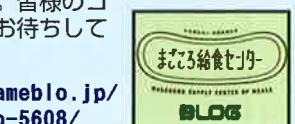


3月

ひな祭り
・散らし寿司
・鶏肉甘辛煮
・金時豆・清汁
・ひな祭りゼリー

行事食以外にも、センター長が日々の食事と時事の小ネタをブログアップしています。皆様のコメントをお待ちしています!!

<http://ameblo.jp/magokoro-5608/>



こんなことも
やってます！



10月に行われたウインズきら鐘運動会にもお弁当をお届けいたしました。お評いいただきありがとうございました!!

献立会議では、季節感や彩りの良さを特に考慮して、献立作成を行っています。また、お食事を口にする入居者様、利用者様の立場に立ち、食べやすく美味しい食事の提供ができるよう日々心掛けています。

翁寿園管理栄養士
宇治田亜衣

平成26年度 社会福祉法人 淡路島福祉会 事業方針

常任理事 岡本 和浩

オリンピックの誘致活動であれほど頑張っておられた猪瀬都知事が疑惑の中、退任されました。その後を、元総理をはじめ、著名な方々が立候補されています。これが日本の首都、東京で起こっているのです。

国民の一人としては、「木をみて森を見す」ではなく全体像を意識することも大切であると考えています。「白か黒か」というものの考え方は、一見明快ですが、反面、一部分だけに目がいって全体像の評価が歪んでしまうという大きなリスクを必然的に内在しています。しかしながら、時は待たず、決めなければならぬことだと思います。

福祉とは、という設問に共通するキーワードは、「しあわせ」や「ゆたかさ」。今の日本は豊かだが幸せではないなど、様々なとらえ方がありますが、福祉分野の職業人としては「感謝」もこれに加えて意識していきたいと考えています。ただし、一般的に行き過ぎた解釈だと言われぬ範囲で話し合い、共感を得ながらというのが大切だと思います。

成功のキーワードは感謝する心を大切にする事。感謝する心こそが繁栄の力を引き出す最初のエネルギーとなるのです。感謝の心は脳に良い刺激を与え、肉体のあらゆる機能を活性化させます。

『ジョセフ・マーフィー』

私自身、最近、感謝という言葉を実感することが多くなりました。感謝すれば幸せに気づくということを知ることができました。感謝の気持ちで日々を過ごせるようになれば、豊かな気持ちで生活することができると思います。人間一人一人の生き様に感動し、死に様に教えられる日々に、心より感謝しています。

今年の方針は感謝という気持ちを理解できるようになる。したいと思います。
そして具体的実践の前に、次の名言を記しておきます。

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。
話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。
やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。『山本五十六』

現在、私の座右の銘にしている言葉でもあります。
本年度も、各事業の特性を加え法人全体で協力しながら取り組んでまいります。



平成26年度辞令交付式

平成26年4月1日、
淡路島福祉会平成
26年度採用職員の
入職式及び異動昇
格者の辞令交付式
が行われました。



新卒者 5名 入職者 1名 昇格者 10名

職員募集のお知らせ



12拠点23事業 職員数約350名

私たちと共に働いてみませんか

正規職員及びパート職員

- 看護師・准看護師 ● 介護職員 ● 作業療法士
- 各種法人規定により優遇措置有 ■



※ご応募及びお問い合わせ

本部事務局採用担当 伊藤・島田まで TEL. 0799-42-5899

社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- やすらぎ事業所
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん

- あわじ障害者多機能型施設 ウインズ
- あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら
- 障害者グループホーム ボヌール地頭方
- 障害者グループホーム ボヌール円行寺
- 障害者就労移行支援事業所・コパンえんぎょうじ
- 第2やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所
- なでしこデイサービスセンター
- まごころ給食センター

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院（徳島市中洲町）
- 医療法人社団 うしお会 八木病院（南あわじ市八木寺内）